

登壇者紹介

	<p>【基調講演】</p> <p>伊作 猛 氏（武蔵精密工業株式会社 CIO）</p> <p>入社後18年間米国に駐在し、主に北米自動車OEM向け営業を統括。2010年に本社へ帰任後、Global営業統括に就任。2018年度より新規事業開発を担当し、M&A推進、社内ベンチャーの立上げ・支援、AI関連事業開発に従事するとともに、CVC Directorとしてグローバルスタートアップ投資、JV組成、LP出資、社内スタートアップ創出を推進。現在はアフリカにおけるインパクト事業を推進中。</p>
	<p>高橋 桐子 氏（兵庫県 産業労働部 新産業課 新産業創造班長）</p> <p>兵庫県生まれ、兵庫県育ち。</p> <p>兵庫県庁で、職員の人材育成、環境政策、県産農林水産物の輸出促進、国際交流等の業務に従事し、2023年4月からスタートアップ支援を担当。社会課題解決と経済成長を牽引するイノベーション創出に向けて、兵庫県が開設するインキュベーション施設KiPの運営、国内外のスタートアップと県内企業のオープンイノベーション、スタートアップの海外展開支援等に携わる。</p>
	<p>杉下 哲大 氏（尼崎市 イノベーション推進担当課長）</p> <p>福岡県宗像市出身。経済産業省近畿経済産業局で中小企業の実態調査やVR・AR産業の振興等に従事。2025年4月より、現職。「ものづくりするなら尼崎」のビジョンのもと、産官金のオール尼崎体制で市内のイノベーションを推進するプラットフォーム「オープンイノベーションコア尼崎(OIC)」の運営を中心に、地域のチャレンジをサポートする環境づくりに取り組んでいる。</p>
	<p>佐野 芳枝 氏 （関西学院大学 社会連携・インキュベーション推進センター / 院内講師）</p> <p>関西学院大学経済学部卒業後、クレジット会社での法人営業、鉄道会社での輸送計画システム業務を経て、母校にてアントレプレナーシップ教育に従事。2025年5月に三田市に開設する新拠点「Spark Base」では、企画段階から立ち上げに携わり、起業・研究・地域連携を支える共創の場づくりを推進。関西14の国公立大学の学生が出演するピッチイベント「KSPGP」では運営事務局を務めている。社会と大学の“つながりをデザインする立場”として、多様な人や組織の交わりを生む仕組みづくりに取り組む。</p> <p>ワークショップデザイナー®/LEGO® SERIOUS PLAY®認定ファシリテーター。</p>
	<p>有門 和広 氏（日亜鋼業株式会社 新事業企画室 課長）</p> <p>福岡県出身。入社後は本社(尼崎)と東京支店で、主に線材製品と建材製品に関する技術サービスと営業を担当し、顧客ニーズへの対応、困りごとの対処、製品の改良・改善検討、販売サポートなどに関わってきた。2023年の新事業企画室の発足時にはメンバーとして参加し、新たな事業開発に向けて日々学びながら模索を続けている。</p>
	<p>西岡 正幸 氏（ワールド工業株式会社 取締役社長）</p> <p>兵庫県西宮市出身。1983年よりコネクタ射出成形用金型におけるミクロン公差の精密金型製作に従事。1994年からは13年間にわたり、AMPシンガポール社の要請を受けて現地企業との合併会社を設立し、アジア圏における精密金型、成形・組み立て加工の運営に尽力した経歴を持つ。</p> <p>2009年からは現職のワールド工業株式会社にて、エンブラ車載部品や分析医療、熱硬化性分野の技術開発を牽引。コロナ禍の2021年に取締役社長に就任した。現在は「宇宙で使うものは宇宙でつくる」というビジョンのもと、日本の金型技術の付加価値向上と宇宙産業への展開を推進しており、2024年より「ひょうご宇宙航空プロジェクト」へも参画している。</p>